

# 漢検準2級テスト

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 参加者に[汁粉]がふるまわれた。 \_\_\_\_\_
- 2 旅行に[備忘録]を携帯する。 \_\_\_\_\_
- 3 演奏しながら[忘我]の境地に入る。 \_\_\_\_\_
- 4 その事が成否を占う[試金石]となる。 \_\_\_\_\_
- 5 [婚姻]の儀は厳かに行われた。 \_\_\_\_\_
- 6 ねじり [鉢巻] でみこしを担ぐ。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 カの限り戦って精も根も[ツキル]。 \_\_\_\_\_
- 2 地震の[サン]禍を映像に残した。 \_\_\_\_\_
- 3 怪我で登録を[マッシュウ]された。 \_\_\_\_\_
- 4 墨の[ノウタン]だけで表現する絵。 \_\_\_\_\_
- 5 母親は息子を手放しで[ホメル]。 \_\_\_\_\_
- 6 市内[ジュンカン]バスを利用する。 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 暫時 \_\_\_\_\_
- 2 拾得 \_\_\_\_\_
- 3 粗略 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 罷免 \_\_\_\_\_
- 2 酌量 \_\_\_\_\_
- 3 辛抱 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
- イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
- エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 発憤 \_\_\_\_\_
  - 2 虚実 \_\_\_\_\_
  - 3 繁閑 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 命 \_\_\_\_\_
- 2 罷 \_\_\_\_\_
- 3 含 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 百□練磨 \_\_\_\_\_
- 2 遺憾千□ \_\_\_\_\_
- 3 謹□実直 \_\_\_\_\_

- ア 経験豊かで鍛えられていること。
- イ うわつかずまじめなこと
- ウ 非常に残念で仕方がないこと。

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

誤 正

- 1 飛行機事故が頻般に起きるので、原因の徹底的な究明が望まれる。 \_\_\_\_\_
- 2 境里に近づくにつれて車窓には次第に見慣れた風景が広がり始めた。 \_\_\_\_\_